

課題番号6

基本方針:Ⅲ		課題名:農地マネジメントの推進	
対象:意欲ある担い手、集落営農組織		計画期間:H30~32	
		事務所名:中部農林振興事務所	
普及指導事項	活動内容	活動成果	
①担い手への農地集積 ②人・農地プランの策定と集落営農組織の活動高度化支援 ③特定農業振興ゾーンの推進	マネジメントチーム会議 借入希望農地の状況確認 人・農地プラン検討会 集落営農組織支援 設定予定地区の状況把握 整備実施計画策定支援	農地集積設定面積 133.3ha→ 155.1ha 本格的なプラン 営農組織活動強化 3町で5地区を特定農業振興ゾーンに設定	

総合評価(コメント)
<p>A:4名</p> <ul style="list-style-type: none"> ■集落営農の重要性を周知し意識改革に取り組んでいます。 ■普及の役割を最大限に発揮して、根気強く取り組んで頂きたい。 ■農地はまさに地域によってマネジメントされるべきといても良い時代である。 ■大変な課題であると認識する。今はヒト、カネ等が投入されているので、進められていると思うが、これらが無くなった際に、自助努力で運営できるような取り組みになることを期待する。 <p>B:2名</p> <ul style="list-style-type: none"> ■生産者の高齢化が進んでおり、地域での継続的な組織作りは不可欠である。大変な課題であるが、粘り強く取り組んでいただきたい。

普及指導計画への反映状況等
<ul style="list-style-type: none"> ■集落営農等は最終的に自立運営できる組織作りを目指しています。地区内の農業者一人一人の意識付けを行い、地区全体の総意に基づく組織となるよう粘り強く対応しています。